

令和6年度

山梨県立文学館専門委員会資料

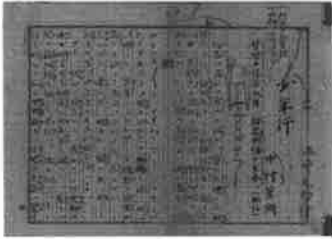

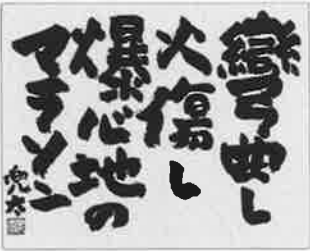

令和6年12月24日（火）

山梨県立文学館

報告事項

(1) 令和6年度事業報告と予定

① 展示事業

展覧会名	備考	会期	日数	観覧者数	内容	展示資料
開館35周年記念 特設展 生涯140年 歿後50年 中村星湖展	自主企画 常設展の一環と して開催	R6年 4月27日(土) ～ 6月23日(日)	51日間	2,758名	明治40年代、自然主義文学の隆盛期に小説「少年行」で文壇に登場した中村星湖(富士河口湖町生まれ)の生涯と作品を取り上げた。小説のほか、フローベル、モーパッサンの翻訳、民衆芸術、農民文学運動に関わる評論活動など、多彩な業績を紹介した。	 中村星湖 「少年行」原稿
開館35周年記念 特設展 文学はおいしい	自主企画 常設展の一環と して開催	R6年 7月13日(土) ～ 8月25日(日)	39日間	3,865名	文学作品に登場する食の場面、作家と食べ物のエピソードを葡萄のめぐみ/甲州のうまいもの/お酒のシーン/料理する作家たちなどの切り口で、芥川龍之介や深沢七郎、林真理子の資料を中心に紹介。県内各市町村の食に関わるパンフレットのコーナーを設けた。	 飯田龍太 「ほうとう」原稿
開館35周年記念 企画展 金子兜太展 しかし日暮れを急がない	自主企画	R6年 9月14日(土) ～ 11月24日(日)	62日間	3,810名	金子兜太(1919～2018 埼玉県生まれ)は、従軍体験を経て、前衛俳句、社会性俳句の中心的存在として活躍した戦後を代表する俳人。自作を揮毫した力強い書の掛け軸や色紙、日記などのほか、書齋の一部を再現し生涯と作品の魅力を紹介した。	 金子兜太 「彎曲し火傷し爆心地の馬拉ソン」 色紙
新収蔵品展 直筆を楽しむ	自主企画 観覧料無料	R7年 2月1日(土) ～ 3月23日(日)	43日間	開催予定	令和6年に新たに収蔵した資料を公開する。	 樋口一葉 「猫の子もらひにやる文」草稿 軸装

② 教育普及事業

11月30日現在

分類	事業名	内容	開催日	会場	参加人数	合計	
年間 文学講座	講座1 藤原道長と紫式部のライバルたち —大河ドラマの世界を同時代の史料と文学作品から読む—  講師：池田 尚隆 (山梨大学名誉教授)	①藤原道長の父兼家とその子供たち	6月8日(土)	研修室	94人	465人	
		②藤原道長の兄道隆とその息子たち	7月6日(土)		90人		
		③藤原道隆と娘の定子	8月10日(土)		76人		
		④藤原道隆の息子伊周と貴族社会のあつれき	9月14日(土)		70人		
		⑤藤原道隆の死と中関白家の没落	10月12日(土)		70人		
		⑥藤原道隆死後の藤原定子と一条天皇	11月2日(土)		65人		
		⑦藤原定子と藤原道長の娘彰子	12月7日(土)				
		⑧清少納言と紫式部	1月25日(土)				
	講座2 健全と不健全のあいだ—日本近代の犯罪小説を読む—  講師：古川 裕佳 (都留文科大学教授)	①志賀直哉「范の犯罪」	5月21日(火)	研修室	21人	148人	
		②志賀直哉「濁つた頭」	6月18日(火)		18人		
		③菊池寛「ある抗議書」	7月23日(火)		21人		
		④芥川龍之介「二つの手紙」	8月20日(火)		23人		
		⑤芥川龍之介「或旧友へ送る手記」	9月3日(火)		25人		
		⑥谷崎潤一郎「途上」	10月8日(火)		16人		
		⑦谷崎潤一郎「白昼鬼語」	11月12日(火)		24人		
		⑧木々高太郎「文学少女」	12月17日(火)				
	講座3  講師：当館学芸員	①資料からみえる中村星湖の人と作品 講師：保坂雅子	6月2日(日)	研修室	24人	114人	
		②作家が描いた甲州の“食”あれこれ 講師：高室有子	8月12日(月)		48人		
		③金子兜太展のみどころ 講師：中野和子	10月6日(日)		28人		
		④生誕120年 四尾連湖畔の詩人野沢一 講師：伊藤夏穂	11月10日(日)		14人		
	特設展・企画展 関連事業	「生誕140年 歿後50年中村星湖展」関連事業	講演会「中村星湖 自然主義文学の再評価の中で」 講師：中丸宣明(法政大学教授)	5月18日(土)	研修室	42人	527人
			教師のための学習会	5月23日(木)	特設展	8人	
		「文学はおいしい」関連事業	ワークショップ「消しごむはんこづくり」 講師：アオヤギ ルミ	7月28日(日)	研修室	36人	
			「金子兜太展 しかし日暮れを急がない」関連事業	講演会「兜太と龍太—その交友の歳月—」 講師：井上康明 (俳人・「郭公」主宰)	9月16日(月・祝)	講堂	
		講演会「金子兜太さんのこと」 講師：佐佐木幸綱 (歌人・国文学者・「心の花」主宰) 聞き手：三枝昂之館長		9月29日(日)	144人		
		座談会「兜太作品の原点を語る—第一句集『少年』・第二句集『金子兜太句集』を中心に—」 講師：高野ムツオ、高山れおな、佐藤文香		10月26日(土)	120人		

分類	事業名	内容	開催日	会場	参加人数	合計
特設展・企画展 業関連・事業	金子兜太展 続き	教師のための学習会	9月19日(木)	企画展	7人	
		ワークショップ 「はんこ彫り(篆刻)をしよう！」 講師：望月煌雅	10月27日(日)	研修室	19人	
名作映画鑑賞会	一般向け	「まく子」	5月6日(月・振休)	講堂	130人	510人
		「天地悠々 兜太・俳句の一本道」	11月9日(土)		168人	
		「伊豆の踊子」	2月1日(土)			
	子ども向け	「あん」	8月4日(月)		212人	
文学創作教室	小さな本(ZINE)作り教室	講師：吉田朝麻	7月20日(土)	研修室	33人	113人
	初心者短歌教室	講師：三枝浩樹	6月22日(土)		14人	
	小説創作教室	① 講師：川上健一	6月29日(土)		18人	
		② 講師：川上健一	9月28日(土)		19人	
	短歌講座	① 講師：三枝昂之	9月7日(土)		29人	
		② 講師：三枝浩樹	12月14日(土)			
ワークショップ	朗読教室	原きよ 朗読教室 ～声に乗せて味わう児童文学～ 講師：原きよ	2月2日(日)	研修室		0人
	俳句教室	① 講師：長田群青	1月26日(土)			
		② 講師：長田群青	2月16日(土)			
出前講座	山梨の文学解説講座	峡南国語部会	1回		8人	993人
	小中高文学教室	県内小中高等学校	10回		985人	
文学解説	展示解説 (一般向け)	元気夢クラブ	1回	常設展 特設展 企画展	30人	924人
	展示解説 (小中高大学生向け)	学生への展示解説	19回		894人	
チャレンジクイズ	特設展	「中村星湖展」	4月27日-6月23日	特設展	450人	2,794人
		「文学はおいしい」	7月13日-8月25日	特設展	1,089人	
	企画展	「金子兜太展」	9月14日-11月24日	企画展	309人	
	チャレンジ文学館 (わたしはだあれ?)	小中高一般	通年	常設展	831人	
	文学の柱クイズ	小中高一般	通年	芸術の森公園	115人	
実習受入	ジュニアインターンシップ	中高生(5人×2日、3人×1日)	7月24日-26日		13人	19人
	博物館実習	学芸員資格取得単位の实習 (1人×6日)	7月17日-21日・3日		6人	
その他	アウトリーチ (移動文学館)	小中高 19校	通年		8,150人	9,753人
	ZINEフェスティバル	各種ZINEの展示、交流会	7月21日(日)	研修室	265人	
	博学連携広報活動	校長会・国語部会での普及事業説明など	通年		1,004人	
	やまなし文学賞関係	運営委員会	5月8日(水)	研修室	15人	
	教育センター共催研修	閲覧室・展示室見学	7月24日(水)	研修室	13人	
	朗読公演会	かわせみ座「Marionette Poems」	8月18日(日)	講堂	306人	

### ③ 閲覧室事業

#### ◆ 閲覧室資料紹介

	タイトル	展示期間	備考
1	もっと知りたい中村星湖	令和6年4月26日（金）～6月23日（日）	特設展「中村星湖展」関連
2	たべもの百景	令和6年7月12日（金）～8月25日（日）	特設展「文学はおいしい」関連
3	俳句への誘い	令和6年9月13日（金）～11月24日（日）	企画展「金子兜太展」関連
4	児童文学の翻訳者たち	令和7年1月2日（木）～3月23日（日）	

#### ◆ 山梨ゆかりの文学者資料紹介

	展示名	展示期間	備考
1	高浜虚子 生誕150年	令和6年6月5日（水）～7月10日（水）	
2	時代小説を読む	令和6年8月28日（水）～9月11日（水）	
3	誕生日にちなんだ資料紹介 山崎方代 生誕110年（11月1日 生まれ）	令和6年11月27日（水）～12月25日（水）	
4	野尻抱影 生誕140年	令和7年3月26日（水）～4月23日（水）	

#### ◆ その他の資料紹介

	タイトル	展示期間	備考
1	七夕と星の展示	令和6年6月26日（水）～7月10日（水）	
2	クリスマスの展示	令和6年12月4日（水）～12月25日（水）	

#### ◆ 閲覧室トーク

閲覧室の利用方法やサービス、特色ある所蔵資料などを30分程度で紹介。

5月5日（日）、7月14日（日）、8月11日（日）、11月20日（水）に実施。

【令和4～6年度 閲覧室利用統計】

閲覧室利用状況(内訳)

単位:件 (R6.11.30現在)

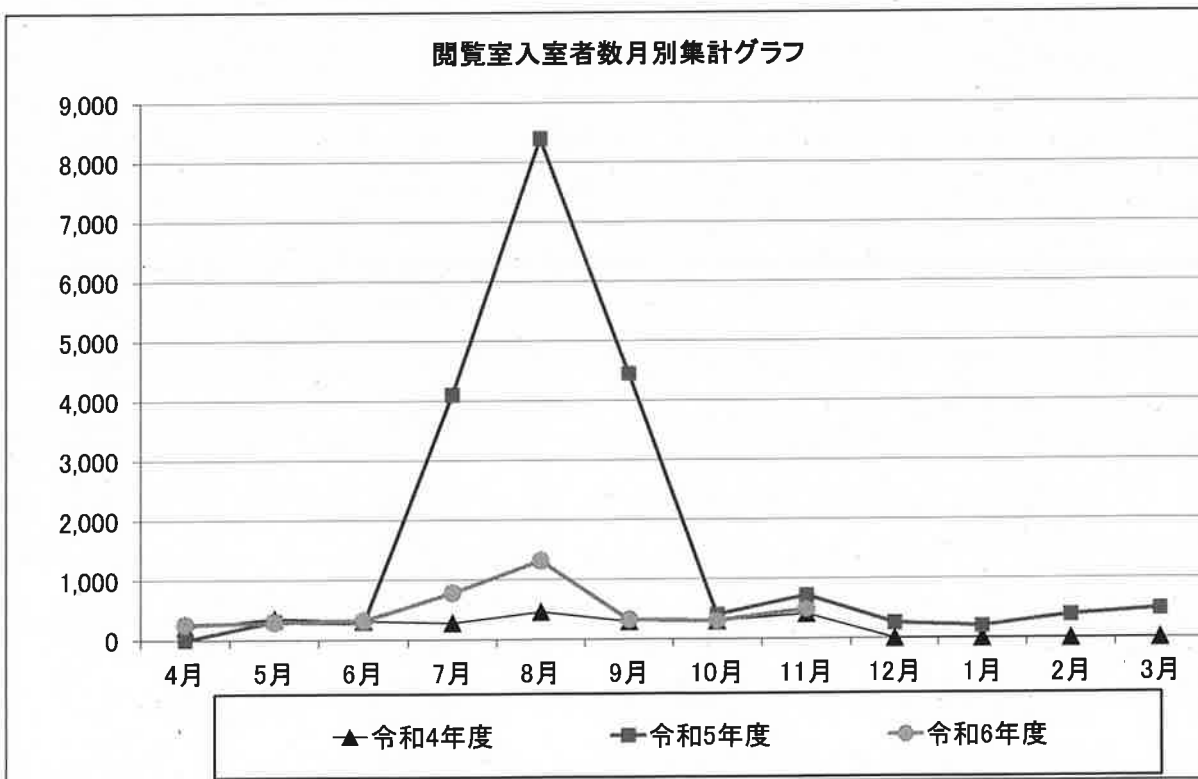
	開館 日数	入室者	閲覧 カード 発行数	閲覧者数	閲覧 冊数	調査 相談	電子式 複写 枚数	マイク ロ複 写 枚数	画像 検索 回数	資料 紹介 冊数
令和4年度	212	2,626	38	199	760	519	1,445	10	460	625
令和5年度	281	19,992	54	255	961	782	2,038	159	815	731
令和6年度	211	4,081	46	176	359	348	1,157	14	569	467

閲覧室入室者(月別)

単位:人 (R6.11.30現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均 入室者数
令和4年度	220	356	314	278	460	292	298	408	0	0	0	0	2,626	12
令和5年度	0	302	277	4,101	8,404	4,453	407	721	255	198	389	485	19,992	71
令和6年度	253	295	319	784	1,316	320	302	492					4,081	21

閲覧室入室者数月別集計グラフ



調査相談(口頭・電話・手紙・FAX・メール)(月別)

単位:件 (R6.11.30現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均件数
令和4年度	71	61	47	52	59	45	46	84	14	22	18	11	530	3
令和5年度	29	73	66	69	103	74	59	114	47	56	41	51	782	3
令和6年度	38	54	45	46	52	39	37	37					348	2

**複写枚数(電子式・マイクロ)(月別)**

単位:枚 (R6.11.30現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均枚数
令和4年度	312	105	206	144	90	173	251	130	39	5	0	786	2,241	11
令和5年度	3	153	378	38	221	161	316	333	213	193	107	81	2,197	8
令和6年度	13	357	162	81	160	263	124	11					1,171	7

#### ④ 文学資料収蔵・利用状況

令和6年 11月 30日現在

##### I 図書・逐次刊行物のデータ登録状況

文献検索システムへ書誌・所蔵データを登録し、公開している。

	資料総数	購入	寄贈	寄託	作製	保管転換
図書	115,864	37,637	68,743	4,984	793	3,707
逐次刊行物	220,805	59,266	150,086	6,124	879	4,450
マイクロ資料等	8,858	7,263	327	55	1,208	5
特殊資料	59,794	3,089	36,319	15,431	66	4,889
合計	405,321	107,255	255,475	26,594	2,946	13,051

##### II 図書・逐次刊行物の購入状況(令和6年度分)

種別	冊数	主な資料			
		書名	著者名等	発行所	発行年
図書	105	さんさ時雨	遅塚麗水	春陽堂	明治29年
		史談セントヘレナの日本人	大池唯雄	朝日新聞社	昭和42年
		探偵小説年鑑 1955年版 上・下	木々高太郎	宝石社	昭和30年
		石川五右衛門 続 おこんの巻	檀一雄	新潮社	昭和27年
		橡の黄葉	田中冬二	白井書房	昭和18年
		われは海の子	田中英光	桜井書店	昭和16年
		吉野朝太平記 全3巻	鷲尾雨工	春秋社	昭和10
逐次刊行物	197	誌名	巻号	発行所	発行年
		東洋婦人画報	明治42年3月号	東京社	明治42年
		風車	1巻1号	風車社	昭和2年
		國粹	大正10年7月	国粹出版社	大正10年
		文芸倶楽部	28巻15号	博文館	大正11年
		金の星	6巻1号	金の星社	大正13年
		童話	1巻2号	日本童話会	昭和21年
		東炎	2巻7号	東炎発行所	昭和8年
		新演芸	3巻8号	玄文社	大正7



Ⅲ 図書・逐次刊行物の寄贈状況(令和6年度分)

種別	冊数	主な資料			
		書名	著者名等	発行所	発行年
図書	171	心の花小史 心の花の歌人と作品	佐佐木幸綱編	竹柏会	出版年不明
		井伏鱒二全集 [普及版]全12巻	井伏鱒二	筑摩書房	1967～69
		檀一雄の従軍日記を読む	山城 千恵子	新潮社	2024
		語りたい龍太 伝えたい龍太	董 振華 編	コールサック社	2024
		「沼」芥川龍之介 地形分析の試み	ヴィヴィアン・デュヴェル ジェ・ローレ 著	Kotoba出版社	[2024]
逐次刊行物	1004	誌名	巻号	発行所	発行年
		現代少年文学	No.18	少年文学作家集団	1967
		心の花	通巻1001号	竹柏会	1982
		芥川龍之介研究AkutagawaREVIEW	第18号	国際芥川龍之介学会 ISAS事務局	2024
		宮沢賢治研究Annual	第34号	宮沢賢治学会イーハトーブセンター	2024
		自由思想	第169号	石橋湛山記念財団	2024

#### IV 特殊資料の購入状況(令和6年度分)

	資料名	点数
1	武田泰淳「東方書局のこと」原稿	1
2	深沢七郎 谷崎潤一郎宛書簡	1
3	井伏鱒二「笛の音」原稿	1
4	谷崎潤一郎 雨宮庸蔵宛書簡	3
	合計	6

#### V 特殊資料の受贈状況(令和6年度分)

	資料名	点数
1	栗津則雄 堀内幸枝宛書簡ほか	66
2	福田甲子雄 市川きよみ宛書簡	1
3	小林一三書簡 ほか	2
4	萩原茂「井伏鱒二と太宰治の出会いと別れ」抜き刷り	1
5	1950年代河口村モノクロフィルム	1
6	中村星湖書簡	2
7	志村さゝを「遠山火」原稿 ほか	88
8	飯田龍太写真ポジフィルム	1
9	北原白秋「松風のしくるゝ寺の前とほりとほる人はあれと日の暮のかげ」短冊	1
10	備仲臣道「叙事詩 ガザ」	1
11	「五千元」券	1
12	土屋文明筆「やまめ三尾は甲州の一五坊より」額装 ほか	216
13	樋口一葉「猫の子もらひにやる文」原稿軸装	1
14	「衆議院選挙不正発覚の果てに やみ夜」ポスター	1
15	三浦宏作 樋口一葉の最後の住居となった丸山福山町の家模型 ほか	2
16	近藤信行「金峰山」原稿 ほか	2
17	王憶雲「中村星湖〈他們起舞〉—以星湖談及國木田獨歩的作品進行探討—」抜き刷り	1
18	森鷗外「おほけなきことゝもしらてなへてよのかたらひ草にせしそうれしき」色紙複製 ほか	23
19	藤原定「拠点」原稿 ほか	71
20	金子兜太「利根川と荒川の間雷遊ぶ」扇子	1
21	秋元千恵子「短歌誌 新月 掲載 上田三四二評論抄」抜き刷り ほか	2
22	飯田蛇笏「秋たつや川瀬にまじる風の音」短冊 ほか	3
23	石原舟月「団子花つぶらに枯れて撈がれけり」短冊 ほか	143
24	山崎方代「うれしくて哭けば泪かこぼれ来し雪割草は白い花なり」短冊 ほか	11
25	齋藤静輝画『檜山の里へ』（成島俊司著）表紙画額装	1
26	幸富講寄せ書き皿	1
27	その他	13
	合計	657

## VI 資料の寄託状況(令和6年度分)

### 【追加寄託】

番号	資料名	点数	年数
第92号	中村草田男「降る雪や明治は遠くなりけり」短冊	2	3
第99号	佐佐木茂索「大正十年新文章日記」ほか	48	5

## VII 文学資料館外貸付状況(令和6年度分)

貸出先	展示会名・会期	貸出資料(点数)
山梨近代人物館	山梨近代人物館第20回展示「江戸から明治へ—転換期を生きた人々—」 令和6年9月20日～令和7年3月31日	樋口一葉「たけくらべ」複製原稿 ほか 計2点

## VIII 文学資料等撮影状況(令和6年度分)

合計 25件 資料点数 61点

### 主な対応資料

- ・樋口一葉・萩の舎発会記念写真
- ・「キラ」創刊号表紙
- ・芥川龍之介〈羅生門〉関連ノート1
- ・三井甲之書簡
- ・田山花袋「文章世界」第一号立案 ほか

## IX 事前申請閲覧状況(令和6年度分)

合計 8件 資料点数 172点

### 主な対応資料

- ・芥川龍之介旧蔵書『The Capital of The Tycoon vol.1』『現代日本小説集』
- ・後閑林平宛書簡
- ・三井甲之書簡
- ・李良枝「石の聲」草稿 ほか

## X 特別閲覧状況(令和6年度分)

R6.11.30現在

合計 2件 資料点数 7点

### 主な対応資料

- ・芥川龍之介旧蔵書『The Capital of the Tycoon vol.2』
- ・芥川龍之介旧蔵書『Voyages and travels in various parts of the world 1』

ほか

## ⑤ デジタルアーカイブの開設

- 令和6年10月1日、デジタルアーカイブを開設した。  
収蔵コレクションのうち、樋口一葉、芥川龍之介、太宰治の直筆原稿・書簡などの鮮明な画像を、インターネット上で閲覧可能とした。

\*令和5年施行開始の博物館法改正に対応するもの

第三条 博物館は、前条第一項に規定する目的を達成するため、おおむね次に掲げる事業を行う。

- 一 実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、レコード等の博物館資料を豊富に収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 分館を設置し、又は博物館資料を当該博物館外で展示すること。
- 三 博物館資料に係る電磁的記録を作成し、公開すること。

(以下略)

- 公開資料の概要 740点

- ・ 樋口一葉資料

「たけくらべ」未定稿「雛鳥」、「うもれ木」「にぎりえ」「ゆく雲」の草稿、自筆写本「伊勢物語」「竹取物語」のほか、書簡、詠草など。

- ・ 芥川龍之介資料

岩森コレクションを中心とした約5,000枚の原稿・草稿、学生時代の回覧雑誌のほか書画、書簡など。

- ・ 太宰治資料

第一創作集『晩年』収録の「陰火」原稿、「斜陽」草稿、井伏鱒二や浅見淵宛書簡など。

- 公開以降の閲覧数 11,897回 (12月16日現在)

[デジタルアーカイブ URL] <https://digital-archive.pref.yamanashi.jp/>



山梨県立文学館  
デジタルアーカイブ  
Digital Archive

デジタルアーカイブを公開しました

山梨県立文学館で収蔵している  
樋口一葉、芥川龍之介、太宰治  
の直筆資料を公開しています。

樋口一葉  
芥川龍之介  
太宰治

出典：近代日本人の肖像

## (2) 令和7年度事業予定

### ① 展示事業（特設展・企画展）

展覧会名	備考	会期	日数	内容
特設展 「時空を旅する作家 辻邦生展 生誕100年」	自主企画 常設展の一環として 開催	令和7年 4月26日(土)～6月22日(日)	51日間	古今東西の題材で、美と理想を小説に表現することを追求した作家・辻邦生(1925～1999)。古代ローマを舞台にした「背教者ユリアヌス」、ルネサンス期フィレンツェのポッティチェリを描いた「春の戴冠」、山梨県笛吹市春日居町国府の父祖の地を探求した「銀杏散りやまず」、ゆかりの人物の多彩な声で語られる「西行花伝」など、辻邦生の作品と共に、その生涯を辿る。
特設展 「作家と美術」	自主企画 常設展の一環として 開催	令和7年 7月12日(土)～8月24日(日)	39日間	芥川龍之介は少年時代から回覧雑誌のカットなどを手がけ、小説家となってからも小穴隆一ら画家たちと親しく交流した。図画の教員だった父を持つ檀一雄は、自身も様々なモチーフを題材に絵を描いている。文学と美術の親密な関係を紹介する。
企画展 「ベストセラー誕生！「南総里見八犬伝」の 世界」	自主企画	令和7年 9月13日(土)～11月24日(日)	63日間	「南総里見八犬伝」は、江戸時代後期、曲亭馬琴が28年をかけて完成させた全98巻106冊に及ぶ一大長編小説。室町時代を舞台に、8人の「八犬士」が活躍する物語は、刊行当時から人気を集め、歌舞伎や錦絵の題材になり、近現代には小説や舞台、映画、コミック、ゲームに取り上げられている。時代とジャンルを超えて愛されるベストセラー「八犬伝」の魅力を取り上げる。
新収蔵品展	自主企画・ 観覧料無料	令和8年 1月31日(土)～3月22日(日)	43日間	令和7年に新たに収蔵した資料を公開する。

## ② 閲覧室事業計画

所蔵資料を紹介・展示することで、資料を直接手に取る機会を増やし、開かれた文学館イメージの定着と閲覧室の活性化を図る。あわせて、閲覧室の機能の周知と利用促進及び資料収集の推進を図る。

### ◇ 閲覧室資料紹介

タイトル及び概要	展示期間
辻邦生を読む(仮) 特設展「時空を旅する作家 辻邦生展 生誕100年」の内容にあわせた、図書、雑誌、関連資料の展示を通じて、さまざまな角度から辻邦生を紹介する。	令和7年4月25日(金)～ 6月22日(日)
装幀を楽しむ(仮) 「特設展 作家と美術(仮題)」にあわせて、著者が装幀にこだわった図書や意匠を凝らした装幀の図書、魅力的な挿絵を掲載した雑誌などを紹介する。	令和7年7月11日(金)～ 8月24日(日)
どうぶつとぶながく(仮) 「企画展 ベストセラー誕生! 『南総里見八犬伝』」にあわせて、動物が登場する小説や、作家が動物との関わりを書いた随筆、エッセイなどを紹介する。	令和7年9月12日(金)～ 11月24日(祝・月)
没後60年 檀一雄の世界(仮) 令和8年に没後60年を迎える山梨県都留市出身の作家・檀一雄の著書や、関連の図書、雑誌等を紹介する。	令和8年1月2日(金)～ 3月22日(日)

### ◇ 昭和100年記念資料紹介 昭和100年の節目に合わせ、テーマごとに昭和の文学を紹介。

展示名	展示期間
戦後80年 戦争と文学	令和7年8月27日(水)～9月10日(水)
芥川賞・直木賞でふり返る昭和の文学	令和7年11月27日(木)～12月25日(木)
雑誌に見る昭和の文学	令和8年3月25日(水)～4月22日(水)

### ◇ 季節のミニ展示

「七夕と星の展示」 令和7年6月25日(水)～7月9日(水)

その他、講座、講演会開催時に講師の著作や関連資料を展示する。

### ◇ 閲覧室トーク

閲覧室の紹介、画像情報システム・文献検索システム端末の操作説明、書庫の案内、特色ある資料(図書・雑誌)の紹介などを行う。年間4回を予定。